

報道関係者各位

2020年7月22日


 お部屋さがしは
いい部屋ネット
**「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<秋田県版>」
 「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<秋田県版>」同時発表**

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<秋田県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<秋田県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<秋田県版>」主なポイント
「街の住みこち」総合トップ5は「秋田市・横手市・にかほ市・大仙市・由利本荘市」

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 評点 | 回答数 |
|----|-------|------|------|-----|
| 1位 | 秋田市 | 71.2 | 0.36 | 670 |
| 2位 | 横手市 | 62.4 | 0.23 | 142 |
| 3位 | にかほ市 | 54.4 | 0.12 | 59 |
| 4位 | 大仙市 | 54.3 | 0.12 | 135 |
| 5位 | 由利本荘市 | 54.3 | 0.12 | 127 |

回答者数 1,979名

居住地域の満足度について、大変満足:2/満足:1/どちらでもない:0/不満:-1/大変不満:-2という選択肢の平均値でランキングを算出。総回答者数は1,979名で50名以上の回答が得られた自治体が対象。

- **住みこち1位に秋田市、2位に横手市がランクイン**
1位には県庁所在地が、2位には1位の秋田市に次ぐ第2の都市である横手市がランクインしています。
- **秋田市周辺及び南部エリアが高評価**
秋田市南部に隣接する大仙市や大仙市と由利本荘市に隣接する横手市は、静かで治安が良く、自然豊かな点が評価されています。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<秋田県版>」主なポイント
「住みたい街(自治体)」総合トップは「秋田市」

| 順位 | 自治体名 | 得票数 | 得票率 |
|----|---------|-----|-------|
| 1位 | 秋田市 | 38 | 3.6% |
| 2位 | 横手市 | 6 | 0.6% |
| 3位 | 能代市 | 5 | 0.5% |
| 4位 | 大仙市 | 4 | 0.4% |
| 5位 | 大館市 | 3 | 0.3% |
| | 特にない | 569 | 53.5% |
| | 今住んでいる街 | 216 | 20.3% |

回答者数 1,063名

- **住みたい街は、「秋田市」が1位**
秋田市が得票率3.6%と圧倒的支持を受け、2位は住みこち2位の横手市が、4位には住みこち4位の大仙市がランクインしています。
- **“現状肯定派”が主流**
「住みたい街は特にない」:53.5%、「今住んでいる街に住み続けたい」:20.3%、合計73.8%と高い比率になっています。

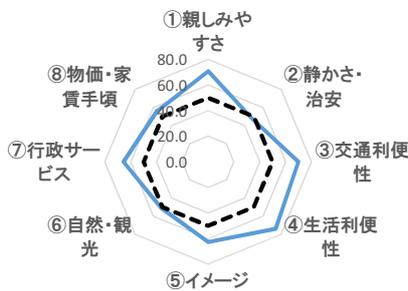
《詳細データについて》

本調査は今回が第2回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照下さい。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース4ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

街の住みこち(自治体)ランキング上位の分析 <総合1~3位>

「住みこちに関する54項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素をレーダーチャートにすると、その自治体のイメージが把握できます。基準点(下図点線)よりもどの項目が大きく広がっているかで特徴がわかります。

自治体 1 位 (0.36P:偏差値71.2) 秋田市

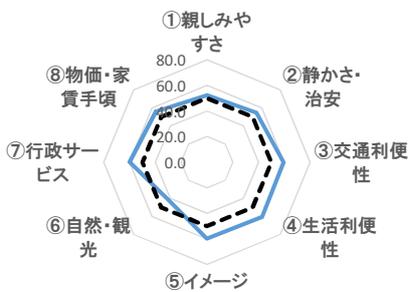


県のほぼ中央部に位置し、人口は30万人余りで、東北では仙台市に次ぐ都市です。古くから米どころとして名高く、日本酒の産地としても知られています。就業者の7割以上が第3次産業に従事しており、商業都市的要素の強い街です。



- 一応県庁所在地で中核都市ということになっており、生活基盤は全般的に県内では最も充実している。特に医療機関はかなり高密度に集中している。(男性・69歳・既婚・事務職)
- 騒がしくもなく、静かすぎなくちょうどいい。学校や公園がほどよくあり、日常の買い物にも不便はない。(女性・41歳・既婚・営業職)

自治体 2 位 (0.23P:偏差値62.4) 横手市

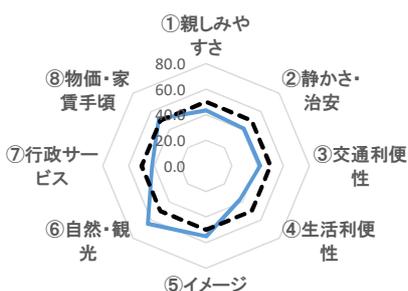


県東南部に位置。8市町村が2005年に合併し、県内第2の人口を有する都市で、秋田自動車道、湯沢横手道路などが通る交通の要衝地でもあります。B級グルメの横手焼きそばや2月に行われる伝統行事「かまくら」が全国的に有名です。



- すごくしやすい環境。自然豊か。スーパーもコンビニもドラッグストア、病院も近くにあるので将来車がなくても生活がしやすい。(女性・35歳・既婚・パート)
- 自然と都会がちょうどよく調和している。(男性・41歳・既婚・製造・現場作業職)

自治体 3 位 (0.12P:偏差値54.4) にかほ市



県の南西部に位置し、山形県との県境にあります。仁賀保町、金浦町、象潟町の3町が2005年に合併して誕生。市内を国道7号とJR羽越本線などが走り、県南西部の玄関口となっています。電子部品を主体とするハイテク産業も盛んです。



- 自然が綺麗で食べ物がおいしい・観光地としても発展しているので夏やGWなどにはぎわっている・花火大会等イベントが多い・少子化対策として子供を育てやすい環境。(女性・25歳・既婚・事務職)
- 海、山岳、里山などが近く、自然を目当てに出かける際は遠出しなくとも満足できる。(男性・28歳・未婚・無職)

住みたい街(自治体)1位:秋田市

- ◆ 人口が多いので、社会保険料が安い。(女性・63歳・未婚・パート)
- ◆ 車がなくても生活できる。(女性・47歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 程よく都会的。(女性・43歳・既婚・技術・研究職)
- ◆ 交通の便がよさそう。(女性・48歳・既婚・事務職)
- ◆ 県内で1番栄えている。(女性・28歳・未婚・事務職)
- ◆ 雪が少ない。(男性・66歳・既婚・アルバイト)

街の住みこち(自治体)ランキング 〈因子別〉

「住みこちに関する54項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素別で、ランキングを集計しています。

- 総合トップの秋田市は、生活利便性、交通利便性、親しみやすさ、行政サービスの4項目でトップ。
- 静かさ治安では、北秋田市や鹿角市などの郊外の評価が高い。
- 総合TOP5以外の自治体では、北秋田市、潟上市、能代市などが複数の項目で上位にランクインしている。
- 自然・観光では、日本海に面したエリア(男鹿市・にかほ市・能代市)の評価が高い。

〈①生活利便性〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 秋田市 | 74.0 | 670 |
| 2位 | 横手市 | 60.5 | 142 |
| 3位 | 大仙市 | 58.7 | 135 |
| 4位 | 大館市 | 54.0 | 126 |
| 5位 | 能代市 | 53.6 | 87 |

〈②静かさ治安〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 北秋田市 | 73.5 | 60 |
| 2位 | 鹿角市 | 64.2 | 66 |
| 3位 | 大仙市 | 57.9 | 135 |
| 4位 | 横手市 | 54.4 | 142 |
| 5位 | 潟上市 | 48.5 | 69 |

〈③交通利便性〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 秋田市 | 69.9 | 670 |
| 2位 | 潟上市 | 64.5 | 69 |
| 3位 | 横手市 | 59.5 | 142 |
| 4位 | 大仙市 | 58.9 | 135 |
| 5位 | 北秋田市 | 52.2 | 60 |

〈④親しみやすさ〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 秋田市 | 70.8 | 670 |
| 2位 | 潟上市 | 67.6 | 69 |
| 3位 | 北秋田市 | 57.8 | 60 |
| 4位 | 能代市 | 53.8 | 87 |
| 5位 | 横手市 | 52.3 | 142 |

〈⑤イメージ〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 潟上市 | 66.4 | 69 |
| 2位 | 秋田市 | 62.7 | 670 |
| 3位 | 仙北市 | 60.7 | 58 |
| 4位 | 横手市 | 59.7 | 142 |
| 5位 | にかほ市 | 55.2 | 59 |

〈⑥自然・観光〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 男鹿市 | 68.5 | 59 |
| 2位 | にかほ市 | 63.8 | 59 |
| 3位 | 能代市 | 58.2 | 87 |
| 4位 | 鹿角市 | 56.7 | 66 |
| 5位 | 仙北市 | 55.6 | 58 |

〈⑦行政サービス〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 秋田市 | 65.6 | 670 |
| 2位 | 潟上市 | 62.4 | 69 |
| 3位 | 横手市 | 59.9 | 142 |
| 4位 | 北秋田市 | 58.0 | 60 |
| 5位 | 大仙市 | 57.7 | 135 |

〈⑧物価〉

| 順位 | 自治体名 | 偏差値 | 回答数 |
|----|------|------|-----|
| 1位 | 潟上市 | 64.2 | 69 |
| 2位 | 北秋田市 | 63.9 | 60 |
| 3位 | 大仙市 | 63.0 | 135 |
| 4位 | 横手市 | 56.0 | 142 |
| 5位 | 秋田市 | 56.0 | 670 |

※回答者数1,979名。自治体は回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計。

調査概要

■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニターに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 秋田県居住の20歳以上の男女、2019年度・2020年度累計1,979名の回答を「住みこち」として集計し、2020年度回答者1,063名の回答を「住みたい街」として集計。
[男女比] 男性46.0%：女性54.0%
[未既婚] 未婚37.3%：既婚62.7% [子ども] なし 37.4%：あり 62.6%
[世代比] 20歳代12.6%、30歳代23.6%、40歳代26.5%、50歳代23.5%、60歳以上13.8%
- ◇調査期間 2020年3月17日(火)～4月3日(金)：2020年度調査
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析：大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)、調査票配布回収：株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足：2 満足：1 どちらでもない：0 不満：-1 大変不満：-2)」の平均値を集計して作成。住みたい街ランキングは、フリーワード・サジェスト(入力された単語をもとに複数の候補を表示する)方式の回答をもとに投票数でランキング。

※ 調査は、2020年3月17日から4月3日にかけて実施していますが、「コロナ」に関するフリーコメント記載はほぼなく、コロナによる「住みこち」「住みたい街」ランキングへの影響は、ほとんどないと思われまます。

■ 住みこちランキングについて

ランキングは、現在居住している街について、「総合評価」の「全体としての現在の地域の評価」の平均値を集計して作成しています。その他、「住みこち」に関する下記55項目の設問でも、大変満足：2 満足：1 どちらでもない：0 不満：-1 大変不満：-2を選択肢として、回答を得ています。

| | | | |
|---------------|---|----------------|---|
| 総合評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体としての現在の地域の評価 | 静かさ・治安 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 閑静さ ・ 騒音や騒々しさのなさ ・ 治安の良さ ・ 密集地火災の心配のなさ ・ 町並みの綺麗さ ・ 津波の心配のなさ ・ 地盤の心配のなさ ・ 道路の混雑度合い ・ パチンコ屋やギャンブル施設がないこと |
| 親しみやすさ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 気取らない親しみやすさ ・ 地元出身でない人のなじみやすさ ・ 地域のつながり ・ 近所付き合いなどが煩わしくないこと ・ 地域のイベントやお祭りなど | イメージ | <ul style="list-style-type: none"> ・ おしゃれ、洗練さ ・ 高級感、ステータス ・ 再開発などの将来的な街の発展性 ・ 歩いて生活する良さ、歩行者への優しさ |
| 交通利便性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路へのアクセスの良さ ・ 都心へのアクセスの良さ ・ 高速道路へのアクセスの良さ ・ ランドマークや話題のスポットへの近さ ・ 勤務先、通学先へのアクセスの良さ ・ ゴミ焼却場や産業廃棄物処理場等がない | 自然・観光 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海や川、山などの自然の充実度 ・ 有名観光地や景勝地などの充実度 ・ 歴史、伝統 |
| 生活利便性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店の充実度 ・ 雑貨、花屋、カフェ等の充実度 ・ ファミレス、コンビニ等の充実度 ・ 美容院、酒屋、薬局、書店等の充実度 ・ スーパー、量販店等の充実度 ・ テーブル等の大規模商業施設の充実度 ・ 商店街の充実度 ・ 映画館、劇場等の娯楽施設の充実度 ・ パーや居酒屋など飲み屋の充実度 ・ 深夜営業の店の充実度 ・ 郵便局や銀行(ATM)等の充実度 ・ スポーツ施設等の充実度 ・ 病院等の医療機関の充実度 ・ 賑わい ・ スクール、習い事施設の充実度 | 行政サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立保育園や児童館等の施設の充実度 ・ 小中学校や塾の教育の充実度 ・ 子供の医療費無料等の充実度 ・ 介護施設やデイサービス等の充実度 ・ 介護保険料等の行政サービスの充実度 ・ 博物館などの文化施設の充実度 ・ 図書館等の公共施設の充実度 ・ 公園や緑地、緑道等の充実度 ・ ゴミ収集の頻度の高さ・粗大ゴミの簡単さ |
| | | 物価・家賃手頃 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 家賃や不動産価格の安さ ・ 物価の安さ ・ 電車、バスの混雑度合い ・ 不動産の資産価値の高さなど |

■ 解説者プロフィール



宗健(そうたけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長 ITストラテジスト・博士(社会工学)筑波大学 麗澤大学客員准教授
1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネージャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。
2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼任)・麗澤大学客員准教授。

- ・ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<秋田県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<秋田県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・ 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほかに個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 大東建託株式会社 広報部
TEL:03-6718-9174 メール:koho@kentaku.co.jp